

プログラム

1日目(2015年8月1日:土)

参加受付

9:00-9:30

開会開会

9:30-9:40 伊達 健司(五色台病院)

第1部 第10回研修会

司会:若宮 英司(藍野大学、大阪医大 LD センター)

9:40-11:10 発達性ディスレクシアの定義と症状

関 あゆみ(北海道大学大学院教育学研究院)

11:20-13:00 発達性ディスレクシアの評価と支援

奥村 智人(大阪医大 LD センター)

13:00-14:15 休憩・昼食(事務連絡)

14:15-14:35 **Galaburda** 先生の講演に先立って

樋口 大樹(筑波大学大学院)

基調講演

司会 : 宇野 彰(筑波大学人間系)

14:35-16:05 **The Role of Brain Development in Understanding Dyslexia**

(脳の発達の役割 発達性読み書き障害を理解するために)

Albert M. Galaburda

(Professor, Neurology, Harvard Medical School; Professor, Neurology, Instituto de Ciencias Biomedicas)

16:05-16:25 休憩

第2部 研究会

一般演題・第1群

座長:河野 俊寛(金沢星稜大学 人間科学部)

16:25—16:50

発達性ディスレクシアを鑑別する RAN 検査における自動性とは何か—所要時間とポーズ時間からみた認知特性の検討—

金子 真人(国士館大学文学部)

16:50—17:15

発達性読み書き障害児群の音読における書体の影響

後藤 多可志(目白大学 保健医療学部 言語聴覚学科)

17:15—17:40

鳥取市での RTI モデルに基づく音読指導の取り組み

赤尾 依子(鳥取大学地域学部附属子どもの発達・学習研究センター)

18:30—

懇親会